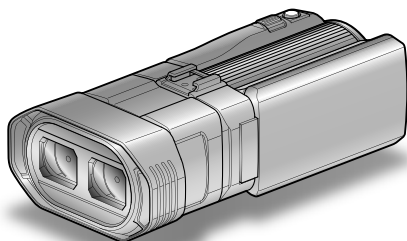
JVC

LYT2307-001D-M

JP

ビデオカメラ

型名 **GS-TD1**

基本取扱説明書

Everio

本書はファームウェアアップデート（更新）後の取扱説明書です。（p.46）

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前に、「安全上のご注意」（p. 2）および「使用上のご注意」（p. 42）を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

Web ユーザーガイド

本製品には "基本取扱説明書"（本書）と "Web ユーザーガイド"があります。
詳しい取り扱い方法は下記アドレスの "Web ユーザーガイド"をご覧ください。

■ **http://manual3.jvckenwood.com/c1dw/lyt2327-001jp**
■ **付属のCD－ROMからもアクセスできます。（p. 30）**

安全上のご注意

ご使用になる方やほかの人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

絵表示の説明

注意、警告が必要なこと	禁止されていること	実行して欲しいこと
一般的注意 感電注意	禁止 分解禁止 ぬれ手禁止 水場での使用禁止	一般的指示

万一異常が発生したときは

- 煙が出ている、異臭がする
- 内部に水や物などが入った
- 落下などにより破損した
- 電源コードが痛んだ

バッテリーをはずす
電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
販売店に修理を依頼してください。
お客様による点検、整備、修理は危険です。

⚠ 危険 「死亡、または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。

バッテリー・電池について、次のような誤った取り扱いはしない

禁止

- プラス（＋）とマイナス（－）のまちがい
- 金属物（ネックレス、ヘアピンなど）といっしょに携帯・保管する
- 分解、加工、加熱および水中もしくは火中に入れる
- 高温（60℃以上）になる場所に置く
- 落としたり、強い衝撃を与える

・誤った使いかたをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。
　万一、液漏れしたら、取り付け部をよくふいてください。
・液漏れしたバッテリー・電池は使わないでください。
・液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
・液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
・バッテリーを持ち運ぶときは、必ずバッテリーキャップをしてください。
・幼児の手の届くところには置かないでください。

禁止
変形や破損したバッテリーは、そのまま放置したり使用をしないで処分する
・そのまま放置したり使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。（バッテリーの処分方法については、「使用上のご注意」の「バッテリーの処分について」(p.42)をご覧ください。）

・直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。

- **長期間使わないときは…**

① 30%程度充電された状態（▮）で保存してください。
② 半年に1 度程度は、満充電→使い切るの操作をし、30%程度充電された状態（▮）で保存してください。

⚠ 警告 「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。

禁止
内部に物を入れない
・SDカードスロットなどから内部に物が入ると、火災や感電、故障の原因になります。

禁止
レンズを直射日光などに向けない
・集光により、内部部品が破損、過熱し、火事や故障の原因になります。

禁止
乗り物を運転中に使用しない
・交通事故の原因になります。

水場での使用禁止
雨や雪の降る屋外や浴室などの湿度の多い場所で使用しない
・本機の上に、水や液体が入った容器などを置かないでください。
・水や液体が内部に入ると、火災や感電を引き起こす原因になります。

⚠ 警告 「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。

分解禁止

分解・改造をしない
・火災や感電の原因になります。

禁止

付属のACアダプター以外は使用しない
・火災や感電、故障の原因になります。

一般的注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む
・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

一般的注意

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに差し込む
・本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。

禁止

電源コードを傷つけない
・痛んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。

禁止

コンセントやＡＣアダプター(電源/ＤＣプラグ)に、ほこりや金属を付着させない
・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
・感電の原因になります。

感電注意

雷がなったら、電源プラグには触らない
・感電の原因になります。

一般的指示

ACアダプターや機器を接続するときは、電源を切る
・電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。

⚠ 注意 「人が障害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

一般的指示

5年に1度は内部の点検を販売店に相談する
・湿気の多くなる梅雨期のまえが効果的です。

一般的指示

病院内や飛行機内での使用は、病院、航空会社の指示に従う
・本機の電磁波が計器類に影響するおそれがあります。

一般的指示

グリップベルトをゆるんだまま使用しない
・落下によるけがや故障の原因になります。
また、お子様は大人と一緒にお使いください。

一般的指示

三脚を確実に取り付ける
・落下などによるけがや故障を防ぐため、お使いの三脚の説明書をご覧になり、しっかりと取り付けてください。

一般的指示

移動するときは電源プラグや接続コード類をはずす
・コードを傷つけると、火災や感電の原因になります。

一般的指示

使用しないときやお手入れをするときには、電源プラグやバッテリーをはずす
・電源が「切」でも機器に電気が流れています。電源プラグやバッテリーをはずしてください。感電の原因になります。

禁止

湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使用しない
・火災や感電、故障の原因になります。

禁止

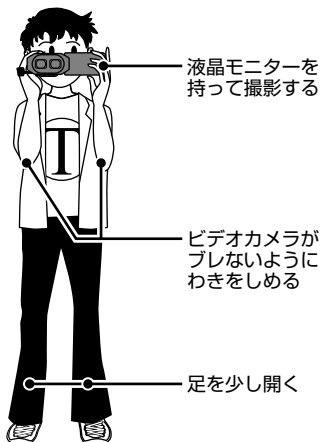
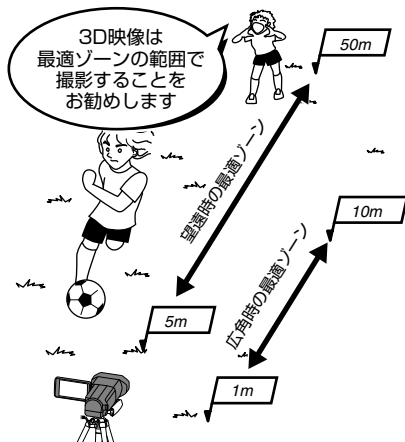
熱源の近くでは、使用しない
・火災や故障の原因になります。

３Ｄ映像の撮影や視聴のご注意

本機は3D映像の撮影・視聴ができます。本機で撮影した3D映像を3D対応テレビで視聴すると、臨場感ある迫力の3D映像をお楽しみいただけます。
また、3D映像を安全・快適にご覧いただくため、以下の注意事項を確認のうえ、正しくお使いください。

3D映像の撮影について

本機で撮影した3D映像は、左右の目に入ってくる映像のずれを利用して立体感を感じるようになっています。左右の目に入る映像に違いがあるため、人によっては疲労を感じることがあります。また、見る映像によっては自分が動いているような錯覚を起こし、映像酔いを起こしやすくなります。3D映像の撮影時には以下の点にご注意ください。

■ 3D撮影時の基本的な構えかた
～安定した映像を撮影するために～

■ 3D撮影時の撮影距離について
～快適な3D映像のために～

・撮影時には、足場が安定していることを確認してください。
・撮影中は、カメラ本体を横や縦に揺らさないようにしてください。
・推奨距離範囲外の被写体を撮影した場合、立体に見えにくいことがあります。
・遠景や夜景などを撮影する場合、立体に見えにくい被写体があります。
・画面の端にある被写体は、立体に見えにくいことがあります。
・ズームを使うときは、ゆっくりと操作してください。
・アップしすぎると、立体に見えにくいことがあります。
・三脚の使用をおすすめします。

3D液晶モニターについて

液晶モニターは撮影・再生ともに3D映像に対応しています。タッチパネルの「３Ｄ/２Ｄ」ボタンで液晶モニターの表示を3D映像と2D映像に切り換えられます。

・3Dモードで撮影時、液晶モニターの表示を2Dに切り換えても、記録される映像は3Dです。
・正面から30cm程度離れて見ると、立体に見えやすくなります。
・正面以外から見ると、立体に見えないことがあります。
・3D映像に見せる方式上、3D映像のときは液晶モニターが暗くなります。屋外などで見づらいときは、2D映像に切り換えてください。

⚠注意

禁止

光過敏の既往症のある人、心臓に疾患のある人、体調不良の人、睡眠不足の人、疲れた状態の人、酒気を帯びた人は３Ｄ映像を撮影・視聴しない

・病状悪化の原因になることがあります。

禁止

最短撮像距離より近い被写体を撮影しない

・3D効果がより強く見える場合があり、疲労感、不快感の原因になることがあります。
・ビデオカメラの最短撮像距離は約80cm（広角時）です。

一般的注意

撮影の際、ビデオカメラの揺れに注意する

・車や電車に乗車中および歩行中などの大きな揺れは、疲労感や不快感の原因になることがあります。
・ビデオカメラを動かして撮影するときは、ゆっくりと一定の速さで動かしてください。
・できるだけビデオカメラを水平にして撮影してください。

一般的指示

近視や遠視の人、左右の視力が異なる人や乱視の人は、視力矯正めがねの装着などにより、視力を適切に矯正する
３Ｄ映像の撮影中や視聴中に、はっきりと二重に像が見えたら使用を中止する

・3D映像の見えかたには個人差があります。視力を適切に矯正したうえで3D映像をご覧ください。

一般的指示

３Ｄ映像の撮影中や視聴中に、疲労感・不快感など異常を感じた場合には、撮影・視聴を中止する

・そのまま撮影・視聴すると体調不良の原因になることがあります。
・適度な休憩をおとりください。
・車や電車に乗車中および歩行中など、画面のゆれが想定される環境での3D映像の撮影・視聴は、疲労感や不快感などの原因となることがあります。

一般的指示

液晶モニターを３Ｄ表示にして、撮影中や視聴中に疲労感・不快感など異常を感じた場合には、表示を２Ｄ映像にする

・そのまま撮影・視聴すると体調不良の原因になることがあります。

一般的指示

３Ｄ映像を撮影・視聴したあとは、十分な休憩をとる

・撮影・視聴後に車などを運転するときは、疲労感や不快感がないことを確認してください。

一般的指示

３Ｄ映像を撮影・視聴する場合は、30～60分を目安に適度な休憩をとる

・長時間の撮影・視聴による視覚疲労の原因になることがあります。

一般的指示

3D映像を3D対応テレビで視聴する場合は、画面の有効高さの3倍以上離れて見る

・推奨距離より近い場合、視覚疲労の原因になることがあります。
推奨距離の目安：42型 約1.6 m程度、46型 約1.7 m程度、
50型 約1.9 m程度、54型 約2.0 m程度

一般的指示

３Ｄ映像の撮影・視聴年齢については、およそ5～6歳以上を目安にする

・お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反応がわかりにくいため、急に体調が悪くなることがあります。保護者の方が十分にご注意ください。

もくじ

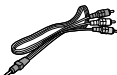
Web ユーザーガイド

本製品には "基本取扱説明書"（本書）と "Web ユーザーガイド"があります。
詳しい取り扱い方法は下記アドレスの "Web ユーザーガイド"をご覧ください。

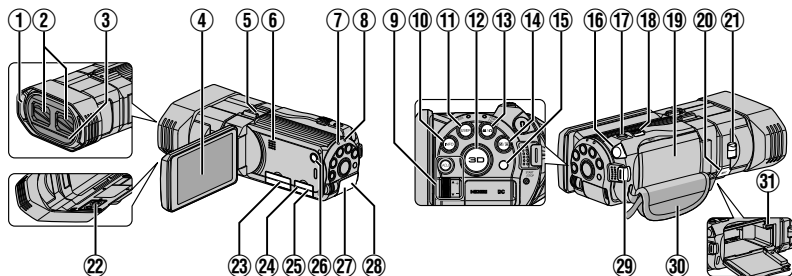
■ **http://manual3.jvckenwood.com/c1dw/lyt2327-001jp**

■ **付属のＣＤ－ＲＯＭからもアクセスできます。（p. 30）**

付属品を確かめる

AC アダプター AP-V20※	バッテリーパック BN-VF815	ワイヤレスリモコン RM-V760U	USB ケーブル （A タイプ－ミニ B タイプ）
AV ケーブル 	HDMI ミニケーブル 	CD-ROM 	基本取扱説明書 （本書）

- SD カードは別売です。本機で使えるカードの種類については、p. 12 をご覧ください。

※ 海外で AC アダプターを使うときは、訪問国や地域に合った市販の変換プラグをご用意ください。

各部のなまえとはたらき

① **ステレオマイク**

② **レンズカバー**

③ **リモコン受光部**

④ **液晶モニター**
液晶モニターを開/閉すると、電源を入/切できます。

⑤ **シューアダプター取り付け部**
別売の外部マイクなどを取り付けます。

⑥ **スピーカー**

⑦ **ACCESS(アクセス)ランプ**
記録中や再生中に点灯/点滅します。

⑧ **POWER/CHARGE(電源/充電)ランプ(p. 10)**

⑨ **ADJ ボタン/コントロールダイヤル**
ADJ ボタンを押し続けると、"明るさ補正"や "フォーカス"などの撮影調整機能が表示され、コントロールダイヤルで選択·変更することができます。選択·変更した機能は ADJ ボタンで呼び出せます。

⑩ **INFO(情報)ボタン**
撮影: 撮影可能時間(動画のみ)やバッテリー残量を表示します。
再生: 撮影日などのファイル情報を表示します。

⑪ **USER(ユーザー)ボタン(p. 33)**
あらかじめ設定した機能を使います。

⑫ **3D ボタン(p. 14、p. 16、p. 18)**

⑬ **🎥 / 📷(動画/静止画)ボタン**
動画と静止画を切り換えます。

⑭ **i.AUTO(インテリジェントオート)ボタン**
インテリジェントオートとマニュアルモードを切り替えます。

⑮ **リモコン受光部**

⑯ **ヘッドホン端子**
ヘッドホンを接続します。

⑰ **SNAPSHOT(静止画撮影)ボタン(p. 16)**

⑱ **ズーム / 音量レバー(p. 14、18)**

⑲ **バッテリーカバー**

⑳ **マイク端子**
別売の外部マイクを接続します。

㉑ **レンズカバースイッチ**

㉒ **バッテリー取りはずしレバー(p. 10)**

㉓ **グリップベルト(p. 11)**

㉔ **START/STOP(動画撮影)ボタン(p. 14)**

㉕ **DC 端子(p. 10)**

㉖ **HDMI ミニ端子(p. 19)**

㉗ **⏻(電源)ボタン**
押し続けると、液晶モニターを開いたまま、電源を入/切できます。

㉘ **AV 端子(p. 20)**

㉙ **USB 端子(p. 24、28、31)**

㉚ **SD カードスロット(p. 11)**

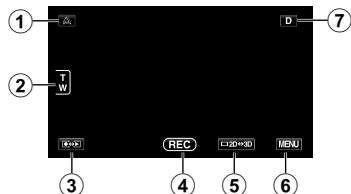
㉛ **三脚取り付け穴**

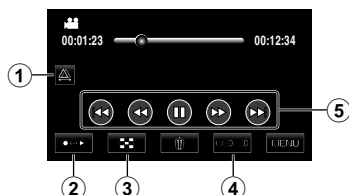
お知らせ

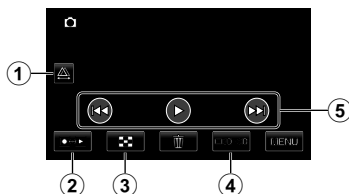
- 3D 映像の撮影のときは 2 つのレンズを使用しています。
  2D 映像の撮影のときは、左側のレンズを使用しています。

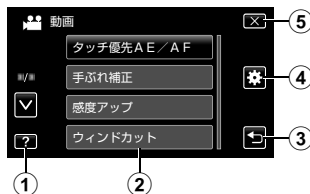
液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき

動画モードと静止画モードで、以下の画面が表示され、タッチパネルとして使用できます。（p. 9）

撮影画面（動画／静止画）

① **視差調整ボタン**（p. 17）
② **ズームボタン**
③ **撮影/再生切換ボタン**
撮影/再生モードに切り換えます。
④ **撮影開始/停止ボタン**（p. 14、16）
REC ：動画撮影開始ボタン
●II：動画撮影停止ボタン
：静止画撮影ボタン
⑤ **液晶モニター表示の 3D/2D 切換ボタン**
⑥ **メニューボタン**（p. 32）
⑦ **画面表示切換ボタン**
一部の表示は約３秒間で消えます。もう一度表示するときに押します。ボタンを押すたびに約３秒間表示されます。また、ボタンを押し続けると表示を消さないように設定できます。再度、ボタンを押すと設定が解除されます。

再生画面（動画）

① **視差調整ボタン**（p. 17）
② **撮影/再生切換ボタン**
撮影/再生モードに切り換えます。
③ **インデックス画面ボタン**
④ **液晶モニター表示の 3D/2D 切換ボタン**
⑤ **操作ボタン**（p. 19）

再生画面（静止画）

① **視差調整ボタン**（p. 17）
② **撮影/再生切換ボタン**
撮影/再生モードに切り換えます。
③ **インデックス画面ボタン**
④ **液晶モニター表示の 3D/2D 切換ボタン**
⑤ **操作ボタン**（p. 19）

インデックス画面

① 日付ボタン
② 撮影/再生切換ボタン
撮影/再生モードに切り換えます。
③ 削除ボタン
④ 再生メディアボタン
SD カードと内蔵メモリーを切り換えます。
⑤ メニューボタン(p. 32)
⑥ ページ送り/戻しボタン

メニュー画面

① ヘルプボタン(p. 32)
② メニュー項目(p. 32)
③ 戻るボタン
④ 共通メニューボタン(p. 35)
⑤ 終了ボタン

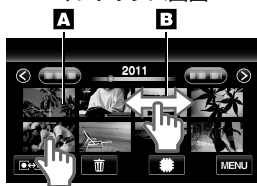
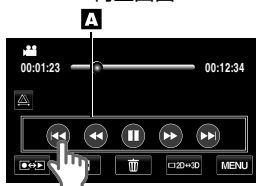
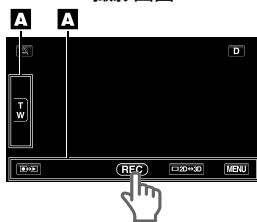
タッチパネルの使い方

タッチパネルには「タッチ」と「なぞる」の２つの操作があります。以下は操作例です。

A タッチパネル上のボタン(アイコン)やファイル(映像)をタッチして、選択します。
B タッチパネル上のファイル(映像)をなぞって、見たい映像を探します。

撮影画面

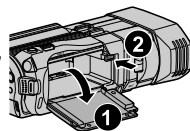
再生画面

インデックス画面

お知らせ

- 本機のタッチパネルは圧力を感知するタイプです。スムーズに動かないときは、少し強めに指を押し当てながら操作してください。
- 必要以上に強く押したり、こすったりしないでください。
- 保護シートやシールを貼ると、スムーズに動かなくなる場合があります。
- 先の鋭い物やかたい物で操作しないでください。
- 2 箇所以上同時に押すと、誤動作の原因になります。
- タッチパネル上のボタン(アイコン)は正確にタッチしてください。タッチする場所によっては正しく反応しないことがあります。
- 画面をタッチしたとき、タッチパネルの反応する位置がずれている場合は、「タッチパネル調整」(p. 35)を行ってください。(SD カードの角などで軽くタッチして調整してください。先の鋭い物で押したり、強く押したりしないでください。)

バッテリーを充電する

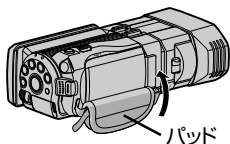
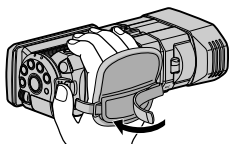
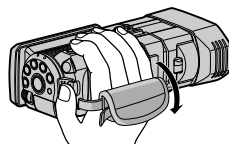
■ 取りはずすとき

バッテリーカバーを開いて、バッテリー取りはずしレバーを押して、バッテリーをスライドさせて取りはずしてください。

ご注意

必ず当社製のバッテリーをお使いください。

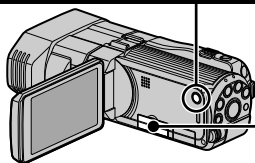
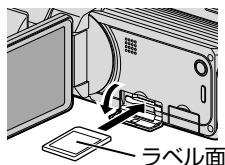
- 当社製以外のバッテリーをご使用の場合は、安全面、性能面について保証いたしかねます。
- 充電時間:約 2 時間 40 分(付属バッテリーの場合)

※25℃で使用したときの時間です。室温 10℃ ～ 35℃の範囲外の場所では、充電に時間がかかったり、充電できないことがあります。低温など、使用状態によって撮影・再生可能時間は短くなります。

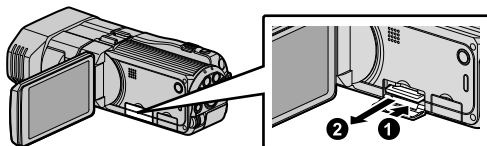
グリップベルトを調節する

① パッドをめくる　② ベルトの長さを調節する　③ パッドをしめる

SD カードに記録するには

カードに記録するには、メディアの設定が必要です。(p. 12)
カードがない場合は、メディア設定を "内蔵メモリー"にして撮影してください。

1 本機の電源を切る

- 電源ボタン(⏻)を2秒以上押して、電源を切ってください。

2 カバーを開けて、SDカードを入れる

■ 取り出すとき

カードを一度押し込んでから、まっすぐ引き抜いてください。

準備する
撮影する
再生する
保存する
その他

お知らせ

次の SD カードで動作を確認しています。

メーカー名	パナソニック(Panasonic)、東芝(TOSHIBA)、サンディスク(SanDisk)、ATP※
動画	Class 4 以上対応の SD カード(2 GB)、Class 4 以上対応の SDHC カード(4 GB〜32 GB)、または Class 4 以上対応の SDXC カード(48 GB〜64 GB) ("ＡＶＣＨＤ ３Ｄ"または画質 "ＴＨＲ"で撮影するときは、Class10 の使用をおすすめします。(Class6 以上が必要です。)) (画質 "ＵＸＰ"で撮影するときは、Class6 以上の使用をおすすめします。)
静止画	SD カード(256 MB〜2 GB)、SDHC カード(4 GB〜32 GB)、または SDXC カード(48 GB〜64 GB)

※SD/SDHC カードのみ確認済みです。

- 上記以外のカードでは、正しく記録できなかったり、データが消えたりすることがあります。
- SD カードの端子部を触らないでください。データが消えることがあります。
- 1 枚の SD カードで動画と静止画を記録できます。
- SDXC カードをご使用する場合は、お使いのパソコンの OS をご確認ください。パソコンの OS の対応状況は、Web ユーザーガイドでご確認ください。

■ SD カードを使うときは

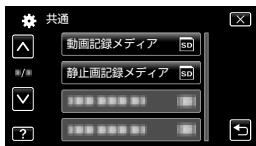
"共通"メニューの "動画記録メディア"または "静止画記録メディア"を "ＳＤカード"に変更すると、カードを使って記録できます。

① 液晶モニターを開く

- 本体の電源が入ります。

② "MENU"をタッチする

③ "⚙"をタッチする

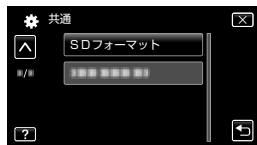
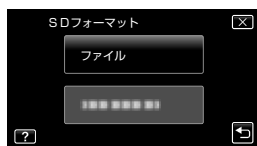
④ "動画記録メディア"または "静止画記録メディア"をタッチする

⑤ "ＳＤカード"をタッチする

■ ほかの機器で使っていた SD カードをはじめて使うときは

"共通"メニューの "ＳＤフォーマット"でカードをフォーマット(初期化)します。

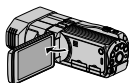
フォーマットすると、カード内のデータはすべて消えます。フォーマットする前に、カード内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。

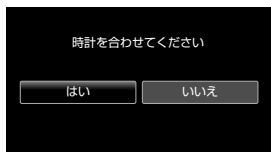
① 「SD カードを使うときは」の手順 ①〜③ を実行する

② "ＳＤフォーマット"をタッチする

③ "ファイル"をタッチする

④ "はい"をタッチする

⑤ フォーマットが終わったら、"ＯＫ"をタッチする

時計を合わせる

1 液晶モニターを開く

- 本体の電源が入ります。液晶モニターを閉じると、電源が切れます。

2 "時計を合わせてください"が表示されたら、"はい"をタッチする

3 日時を設定する

- 年、月、日、時、分の項目をタッチすると、"∧"と "∨"が表示されます。"∧"または "∨"をタッチして、日時を合わせます。
- この手順を繰り返して年、月、日、時、分を入力します。

4 日時設定が終わったら、"決定"をタッチする

5 お住まいの地域を選び、"保存"をタッチする

- 都市名と時差が表示されます。
- "<" または ">" をタッチして、都市名を選んでください。

時計を合わせ直すときは

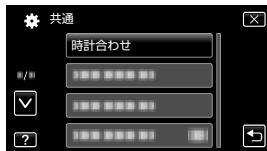
"共通"メニューの "時計合わせ"から時計を合わせてください。

① 液晶モニターを開く

- 本体の電源が入ります。

② "MENU"をタッチする

③ "⚙"をタッチする

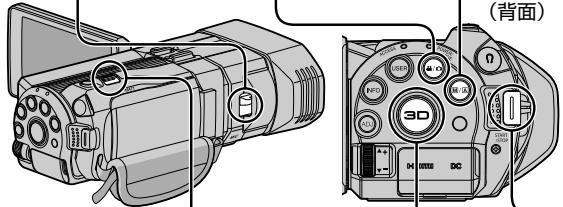
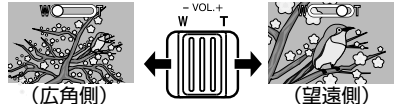
④ "時計合わせ"をタッチする

⑤ "日時設定"をタッチする

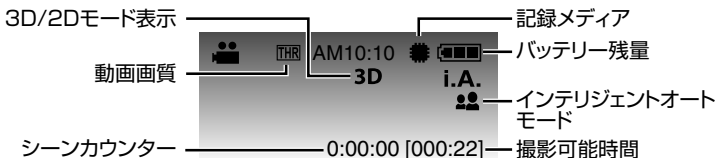
- 以降の設定のしかたは、前述の手順 3 ～ 5 と同じです。

お知らせ

- 長期間使用しないと "時計を合わせてください"が表示されます。24 時間以上充電してから、時計を設定してください。(p. 10)

動画を撮る

インテリジェントオート撮影を使えば、細かい設定を気にせずに気軽に撮影できます。撮影状況に応じて、明るさやフォーカスなどを自動的に調整します。
大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。

- タッチパネルの REC ボタンでも撮影できます。撮影を停止するときは、●II ボタンを押します。また、T/W ボタンでズーム操作もできます。

■ 動画撮影中の表示

お知らせ

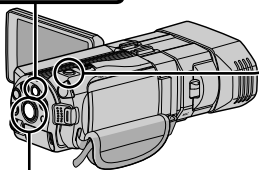
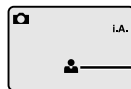
- マイクレベル表示が頻繁に赤色になる場合は、"マイクレベル設定"でマイクレベルを下げて緑色にすることで、より臨場感のある音で記録できます。
- 撮影時間の目安は、付属のバッテリーで 3D モード時（ＭＰ４（ＭＶＣ））は約 55 分、3D モード時(ＡＶＣＨＤ ３Ｄ)は約 55 分、2D モード時は約 1 時間 20 分です。(p. 38)
- アクセスランプ点灯中は、バッテリー、ＡＣアダプター、SD カードを取り外さないでください。記録済みの画像データが読み出せなくなることがあります。

■ 3D 映像の記録形式について

3D 映像の記録方式は 3 種類あります。
ファームウェアアップデート(更新)後は、メニューの "３Ｄ動画記録形式"が "ＡＶＣＨＤ ３Ｄ"に設定されます。
設定を変更するには、"Web ユーザーガイド"をご覧ください。

ＡＶＣＨＤ ３Ｄ	互換性を保ちながら、高画質で記録(AVCHD 3D 対応のブルーレイレコーダーでもディスクに保存できます。詳しくは、「いろいろな保存のしかた」(p. 22)をご覧ください。)
ＡＶＣＨＤ	互換性優先(AVCHD 3D および AVCHD 対応のブルーレイレコーダーでもディスクに保存できます。詳しくは、「いろいろな保存のしかた」(p. 22)をご覧ください。)
ＭＰ４(ＭＶＣ)	高精細で臨場感あふれる映像を記録

- ＭＰ４(ＭＶＣ)で撮影された映像は、フルハイビジョンで記録され、本機でのみ再生できます。
- ３Ｄ映像をブルーレイレコーダーでディスクに保存したい場合、またはパソコンでディスクに保存する場合は、"ＡＶＣＨＤ ３Ｄ"または "ＡＶＣＨＤ"に設定してください。
- ＡＶＣＨＤで撮影された映像をブルーレイレコーダーにダビングすると、左右分かれた映像が記録されます。３Ｄ対応のＴＶでご覧いただくと３Ｄ映像が楽しめます。
- "ＭＰ４(ＭＶＣ)"、"ＡＶＣＨＤ ３Ｄ"および "ＡＶＣＨＤ"で撮影した映像は、再生時には別々に一覧表示されます。

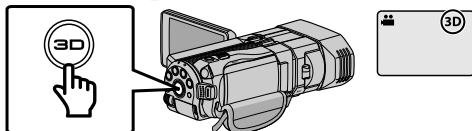
静止画を撮る

- タッチパネルの ボタンでも撮影できます。ただし、半押しでのピント合わせはできません。

■ 静止画撮影中の表示

お知らせ

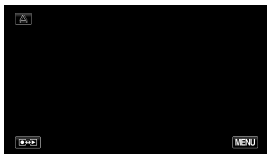
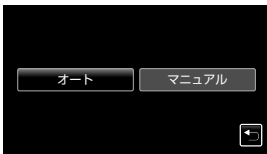
- 3D 撮影を行うと、3D の静止画と 2D の静止画を同時に保存します。
- 3D の静止画は MP ファイル(拡張子.mpo)で保存されます。
- 3D の静止画はプリントができません。同時に撮影している 2D の静止画をプリントしてください。
- 3D の静止画をパソコンに転送して再生するときは、付属ソフト(Everio MediaBrowser 3D)を使用してください。(p. 30)

■ 3D 映像を撮影するには（動画/静止画共通）

3D ボタンを押して画面に「3D」を表示させ、3D モードに切り換えます。

- 3D ボタンを押すたびに、3D モードと 2D モードが切り換わります。
- 2D モードで撮影した映像は、3D 映像で視聴できません。
- 3D 映像を撮影するときは、「３Ｄ映像の撮影や視聴のご注意」もご覧ください。(p. 4、5)

■ 視差調整について（動画/静止画共通）

3D 映像を撮影する際、視差は自動で調整されます。近くの被写体が左右にずれて見えてしまうときや遠景で立体感が弱くなる場合、視差を調整することにより、見えかたを変えることができます。

① タッチパネルの △ ボタンをタッチする

② "マニュアル"をタッチする

③ "+"または "-"をタッチして、視差を調整する

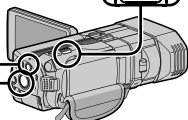
④ "決定"をタッチする

お知らせ

- ADJ ボタンに "視差調整"を設定しているときは、ADJ ボタンとコントロールダイヤルを使って、視差調整を手動で調節できます。
詳しくは、"Web ユーザーガイド"をご覧ください。

本機で映像を見る/削除する

撮影した動画や静止画を一覧表示から選んで再生します。

1 動画または静止画を選ぶ

2 タッチパネルの●↔▶をタッチして、再生モードにする

＊撮影モードに戻すには、●↔▶をタッチします。

3 3Dモードまたは2Dモードを選ぶ

- LEDが点灯しているときは、3Dモードの映像が見れます。(p.21)
- 3D撮影モードと2D撮影モードで記録した映像は、別々に一覧表示されます。3Dボタンを押して、再生したいモードに切り換えてください。

再生中に音量を調節する

■ 不要な映像を削除するには

① 🗑をタッチする

② 削除するファイルをタッチする

選んだファイルに削除マークが表示されます。削除マークを消すときは、もう一度タッチします。

③ "決定"をタッチする

④ "実行する"をタッチする

4 再生するファイル(映像)をタッチする

- ▦/SDをタッチすると再生するメディアが切り換わります。
- 再生中に❚❚をタッチすると、一時停止します。
- 再生中に▦をタッチすると、一覧表示画面に戻ります。
- ▭↔▤をタッチするとグルーピングされて表示しているサムネイルをすべて表示します。もう一度タッチするとグルーピングします。(静止画の場合のみ)

■ 再生の 1 コマを静止画として保存するとき

一時停止中に SNAPSHOT ボタンを押します。

■ 再生中に使える操作ボタン

	動画再生中	静止画再生中
▶/❚❚	再生/一時停止	スライドショー開始/一時停止
⊞	停止(一覧表示に戻る)	停止(一覧表示に戻る)
▶▶❚	次の動画に進む	次の静止画に進む
❚◀◀	シーンの先頭に戻る	前の静止画に戻る
▶▶	早送り	-
◀◀	早戻し	-
❚▶	一時停止中にコマ送り/押し続けるとスロー再生	-
◀❚	一時停止中にコマ戻し/押し続けると逆スロー再生	-
⧉	-	連写した静止画の連続再生

- ボタン表示は約５秒間で消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。
- ３Ｄモードで再生すると、映像酔いしそうな画面をとばして再生をしますが、故障ではありません。通常再生したい場合は、"安心スキップ再生"を "切"に設定してください。

テレビで映像を見る

1 テレビに接続する

※ お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください。

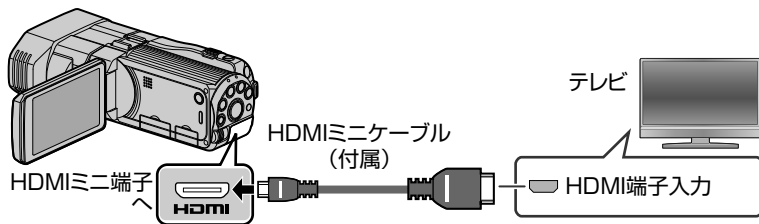
- 電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ってください。

■ 3D 対応テレビで 3D 映像を視聴するとき

3D 対応テレビをお使いの場合は、本機の HDMI ミニ端子に接続すると 3D 映像を再生することができます。

■ ハイビジョン画質で再生するとき

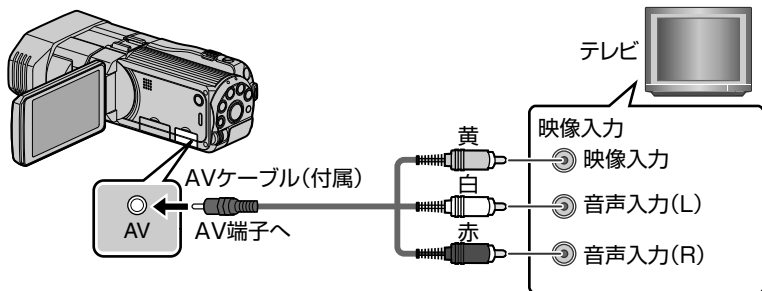
ハイビジョンテレビをお使いの場合は、本機の HDMI ミニ端子に接続するとハイビジョン画質で再生することができます。

HDMI 端子でつなぐ

お知らせ

- テレビに関する質問や接続方法については、テレビの製造元にお問い合わせください。
- 付属の HDMI ミニケーブル以外をお使いになるときは、High Speed HDMI ミニケーブルをお使いください。
- 3D 映像を視聴中に疲労感や不快感などを感じたら、"共通"メニューの "HDMI出力"を "2D出力"に変更してください。また、必要に応じてテレビの設定も 2D 表示にしてください。本機の設定を変更するには、Web ユーザーガイド(設定メニュー/ "共通"メニュー)をご覧ください。

■ **標準画質で再生するとき**

従来のテレビをお使いの場合は、AV 端子に接続すると、標準画質で見ることができます。AV 端子で接続した場合、3D モードのときもテレビの表示は 2D になります。

AV 端子でつなぐ

2 AC アダプターをつなぐ (p. 10)

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。

3 テレビの入力切換を選ぶ

4 映像を再生する (p. 18)

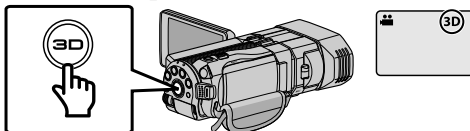
■ **より臨場感のある音で視聴するには**

3D サウンドを入れて撮影した映像を再生するとき、TV の中央や左右スピーカーの中央で視聴いただくことで、より臨場感のある 3D サウンドがお楽しみいただけます。

■ テレビの表示が不自然なときは

テレビに正常に表示されない	● ケーブルを抜き差ししてください。 ● 本機の電源を入れ直してください。
テレビに縦長に映る	● "共通"メニューの "ビデオ出力"を "４：３"に変更してください。
テレビに横長に映る	● テレビ側で画面を調整してください。
不自然な色で映る	● "ｘ．ｖ．Ｃｏｌｏｒ"が "入"の状態で撮影した映像を再生するとき、必要に応じてテレビを設定してください。 ● テレビ側で画面を調整してください。
3D 映像にならない	● "共通"メニューの "ＨＤＭＩ出力"を "一部のテレビ用"に変更してください。

■ 3D 映像を視聴するには

3D ボタンを押して画面に「3D」を表示させ、3D モードに切り換えます。

- 3D ボタンを押すたびに、3D モードと 2D モードで撮影された映像の一覧表示が切り換わります。
- 3D 映像を視聴するときは、「３Ｄ映像の撮影や視聴のご注意」もご覧ください。（p. 4、5）

■ 視差調整について（動画/静止画共通）

３Ｄ撮影された映像を再生したときに、３Ｄで見えない、または立体感が弱いことがあります。このようなときは、視差調整をすることにより、立体感を変えることができます。視差調整方法について詳しくは、（p. 17）または "Web ユーザーガイド"をご覧ください。

■ 3D 注意表示について

3D 映像を長時間視聴すると、疲労感や不快感などの異常を感じることがあります。本機は 3D 映像を視聴しているとき、30 分ごとにメッセージを表示します。メッセージを表示させないようにするには、"３Ｄ注意表示"を "切"に変更してください。設定を変更するには、Web ユーザーガイド（設定メニュー/ "共通"メニュー）をご覧ください。

いろいろな保存のしかた

本機は、いろいろな機器とつないでディスク作成や保存ができます。

※ 標準画質のディスク作成や保存のしかたは、Web ユーザーガイドをご覧ください。

○：記録/再生できる　△：再生のみできる　—：記録/再生できない

メディアの選択	2D撮影したファイル			3D撮影したファイル			参照ページ
	AVCHD DVD（DVDディスク）	Blu-ray Disc（ブルーレイディスク）	HDD（機器内蔵のHDD）	AVCHD DVD（DVDディスク）	Blu-ray Disc（ブルーレイディスク）	HDD（機器内蔵のHDD）	
				上段：ＭＰ４（ＭＶＣ） 中段：ＡＶＣＨＤ 3D 下段：ＡＶＣＨＤ			
使用する機器：DVDライター	○	—	—	— — ○	— — —	— — —	p. 24
使用する機器：外付型ブルーレイドライブ	○	○	—	— — ○	○ ○ ○	— — —	p. 24
使用する機器：ブルーレイレコーダー	△※1	○※1	○	— — △※1	— ○※3 ○※1	— ○※3 ○	レコーダーの取扱説明書をご覧ください
使用する機器：DVDレコーダー	△※1	—	○	— — △※1	— — —	— — ○	レコーダーの取扱説明書をご覧ください
使用する機器：パソコン	※2	※2	○	— — ※2	— ※2 ※2	※2 ※2 ※2	p. 29
使用する機器：外付型ハードディスク	—	—	○	— — —	— — —	○ ○ ○	p. 28

※1 AVCHD または AVCHD 3D 対応機器のみ

※2 詳しくは Web ユーザーガイドおよび Everio MediaBrowser 3D のヘルプをご覧ください。

※3 AVCHD 3D 対応機器のみ

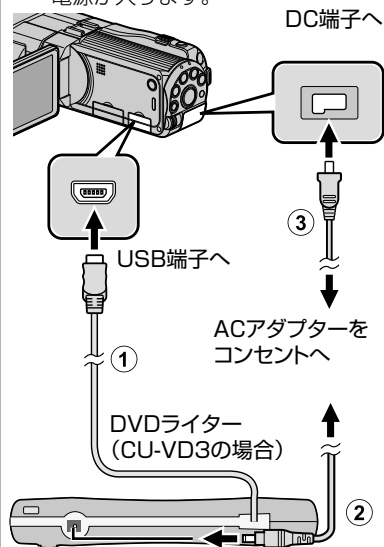
お知らせ

- 外付型ブルーレイドライブ、または外付型ハードディスクの最新情報については、下記のホームページをご覧ください。
I-O DATA 社:http://www.iodata.jp/everio/
当社:http://www3.jvckenwood.com/dvmain/
- "AVCHD DVD"は DVD ディスクにハイビジョン画質で保存(記録)します。AVCHD に対応していない機器では再生できませんので、ご注意ください。

DVD ライターや外付型ブルーレイドライブでディスクを作る

※ 以下はＤＶＤライターで説明していますが、外付型ブルーレイドライブの場合も同様の操作になります。

1 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

- 電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ってください。
  ① DVD ライター付属の USB ケーブルでつなぐ
  ② DVD ライターの AC アダプターをつなぐ
  ③ 本機に AC アダプターをつなぐ
  - AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。

※ DVD ライターや外付型ブルーレイドライブの取扱説明書もご覧ください。

- 本体の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
- USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されます。

2 DVD ライターまたは外付型ブルーレイドライブの電源を入れ、新しいディスクを入れる

■ 作成したディスクを再生するには

- ＭＰ４（ＭＶＣ）：
  本機に接続して再生してください。
- ＡＶＣＨＤ ３Ｄ：
  AVCHD 3D に対応したブルーレイレコーダーで再生できます。
- ＡＶＣＨＤ：
  AVCHD または AVCHD 3D に対応した機器（ブルーレイレコーダーなど）で再生できます。

■ 対応する DVD ライター

- CU-VD50
- CU-VD3

■ 対応する外付型ブルーレイドライブ（ＢＤライター）

＜当社製＞
- CU-BD50

＜I･O DATA（アイ･オー･データ機器）製＞
- BRD-U8S
- BRD-U8DM

（2012 年 4 月現在）

■ I•O DATA 製の外付型ブルーレイドライブを使用するには

下記の USB ケーブルをお買い求めください。本機に付属の USB ケーブルは使用できません。

- I･O DATA 製：
  USB-MAB/100
  ミニ A（オス）ー B（オス）
  また、外付型ブルーレイドライブに付属の USB ケーブルを使うときは、下記の変換 USB ケーブルをお買い求めください。
- サービス扱い※：
  QAM0852-001
  ミニ A（オス）－ A（メス）

※ 最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

お知らせ

- ディスクに記録できる時間は、撮影のしかたによって変化します。
- CU-VD50 と本機の接続中は、DVD ライターのボタンのうち、電源ボタンと取り出しボタン以外は、機能しません。
- DVD-RW は、パソコンでフォーマットしてから使用することをおすすめします。

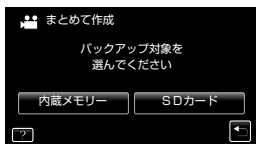
まとめて保存する

2D/3D、動画/静止画モードを選ぶ

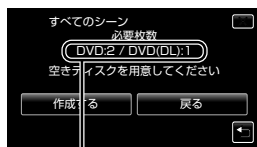
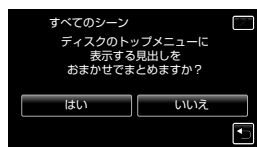
1 "まとめて作成"(動画)または "まとめて保存"(静止画)をタッチする

"メディア切替"を選ぶと、保存するディスクを変更できます。(詳しくは、Web ユーザーガイドをご覧ください)

- "ＢＤ"を選ぶと、ハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存できます。(外付型ブルーレイドライブのみ)
- "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"を選ぶと、ハイビジョン画質のまま DVD に保存できます。
- "ＤＶＤ－Ｖｉｄｅｏ"を選ぶと、標準画質に変換して DVD に保存できます。(2D モード時のみ)

2 保存するメディアをタッチする

3 作成方法をタッチする

"すべてのシーン"(動画)/
"すべての画像"(静止画):
本機内にあるすべての動画、または静止画を保存します。
"保存していないシーン"(動画)/
"保存していない画像"(静止画):
一度も保存していない動画、または静止画をまとめて保存します。

4 "作成する"をタッチする

5 "はい"または "いいえ"をタッチする

"はい"　: 撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
"いいえ": 撮影日単位でまとめた見出しにします。

6 "作成する"をタッチする

- 「次のディスクを入れてください」と表示されたときは、新しいディスクに入れ替えてください。

7 作成が終わったら、"ＯＫ"をタッチする

8 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して電源を切ってから、USB ケーブルを抜く

■「ファイナライズしますか？」と表示されたとき

"共通"メニューの "自動ファイナライズ"が "切"のときに表示されます。

- ほかの機器で再生するときは "はい"をタッチします。
- DVD に追記する予定があるときは "いいえ"をタッチします。

選んで保存する

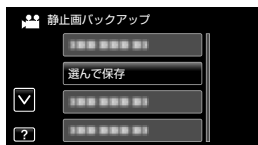
2D/3D、動画/静止画モードを選ぶ

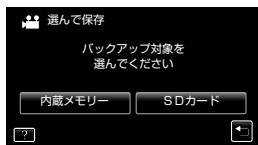
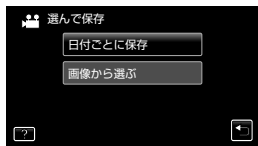
■ 動画モードの場合

1 "日付ごとに作成"(2D モード時のみ)または "シーンから選ぶ"をタッチする

- "日付ごとに作成":撮影した日付ごとに動画をまとめて保存します。➡**A** へ
- "シーンから選ぶ":保存したい動画を選んで保存します。➡**B** へ

■ 静止画モードの場合

1 "選んで保存"をタッチする

- "メディア切替"を選ぶと、保存するディスクを変更できます。
(詳しくは Web ユーザーガイドをご覧ください。)

2 保存するメディアをタッチする

3 "日付ごとに保存"または "画像から選ぶ"をタッチする

- "日付ごとに保存":撮影した日付ごとに静止画をまとめて保存します。➡**A** へ
- "画像から選ぶ":保存したい静止画を選んで保存します。➡**B** へ

A 日付ごとに作成/日付ごとに保存

① 撮影日をタッチする

- 選んだ日付(1 日のみ)のファイルだけを保存します。
- 以降の操作のしかたは、前ページの手順 4 ～ 8 と同じです。

B シーンから選ぶ/画像から選ぶ

① ファイルを選ぶ

- ファイルをタッチすると、チェックマークが付きます。

② 選び終わったら、"保存"をタッチする

- 以降の操作のしかたは、前ページの手順 4 ～ 8 と同じです。

■ 作ったディスクを確認するとき

手順 1 で "再生"を選びます。

ご注意

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- ディスク作成中画面で作成を中止すると、書き込み中のディスクが使用できなくなります。
- 動画と静止画は同じディスクに保存できません。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。

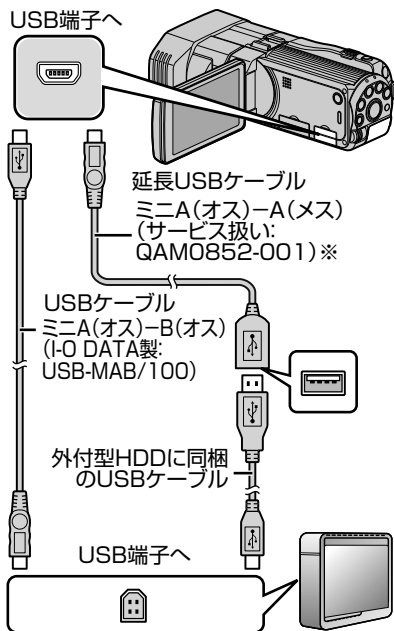
外付型ハードディスクに保存する

市販の外付型ハードディスク(以下、外付型HDD)に動画や静止画を保存したり、本機で再生したりできます。

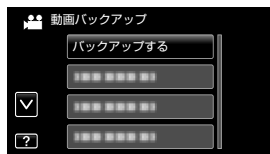
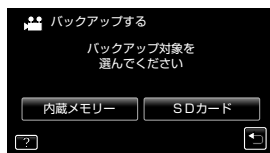
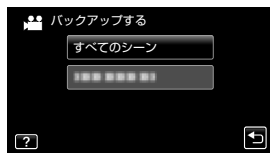
※ 外付型 HDD の取扱説明書もご覧ください。

■ 対応する外付型 HDD

I-O DATA(アイ·オー·データ機器)社の HDJ-U シリーズまたは HDCA-U シリーズ をお使いください。2 TB を超える外付型 HDD は使用できません。

■ 対応する USB ケーブル

※ 最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

2D/3D、動画/静止画モードを選ぶ

1 "バックアップする"をタッチする

2 保存するメディアをタッチする

3 保存方法をタッチする

"すべてのシーン"(動画)/
"すべての画像"(静止画):
本機内にあるすべての動画、または静止画を保存します。
"保存していないシーン"(動画)/
"保存していない画像"(静止画):
一度も保存していない動画、または静止画をまとめて保存します。

4 バックアップを開始する

- 空き容量を確認してから、"はい"をタッチする

■ 保存したファイルを再生するには

手順 1 で "再生"を選びます。
外付型 HDD に保存した動画や静止画は本機で再生できます。

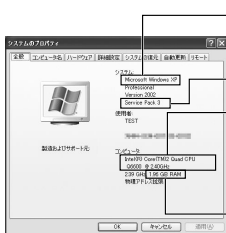
パソコンに保存する

パソコンの性能(目安)を確かめる

Windows パソコンをお使いのかたは
付属ソフトを使って、パソコンに映像を保存できます。
スタートメニューの「コンピュータ」(Windows Vista)または「コンピューター」(Windows 7)、「マイコンピュータ」(Windows XP)を右クリックし、「プロパティ」を選んで次の項目を確認します。

■ Windows 7 / Windows Vista の場合

- **Windows 7**
  Home Premium(プリインストール版のみ)
  Windows Vista
  Home BasicまたはHome Premium
  (共にプリインストール版のみ)
- Service Pack 2(Windows Vistaのみ)
- プロセッサ
  Intel Core Duo, CPU 1.66 GHz 以上
  (Intel Core 2 Duo, CPU 2.13 GHz 以上推奨)
- メモリー:2 GB以上
- システムの種類:32ビット/64ビット

■ Windows XP の場合

- **Windows XP**
  Home EditionまたはProfessional(共にプリインストール版のみ)
- **Service Pack 3**
- プロセッサ
  Intel Core Duo, CPU 1.66 GHz 以上
  (Intel Core 2 Duo, CPU 2.13 GHz 以上推奨)
- メモリー:1 GB以上

■ そのほかの条件

ディスプレイ:1024×768 ピクセル以上(1280×1024 ピクセル以上を推奨)
グラフィック:Intel G965 以上を推奨

■ 動画編集/AVCHD 3D 再生または AVCHD 再生

Intel Core i7, CPU 2.53 GHz 以上推奨

お知らせ

- 上記の条件を満たしていないパソコンでは、付属ソフトを使用できません。BD･DVD ライター(別売)のご利用をおすすめします。
- 付属ソフトでは、静止画をディスクに記録できません。
- 詳しくは、パソコンの製造元にお問い合わせください。

付属ソフトをインストールする

付属のソフトを使って、撮影した映像をカレンダー型式で表示したり、簡単な編集をすることができます。

1 付属の CD-ROM をパソコンにセットする

Windows Vista / Windows 7 の場合

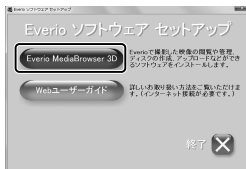
① 自動再生画面で "INSTALL.EXE の実行"をクリックする。

② ユーザーアカウント制御画面で "続行"をクリックする。

- しばらくすると "ソフトウェアセットアップ"が表示されます。
- 表示されないときは、"コンピュータ"のなかの CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

Windows XP の場合

- 手順 2 へ進みます。

2 "Everio MediaBrowser 3D"をクリックする

- 以後、画面の指示に従ってインストールしてください。

3 "完了"をクリックする

4 "終了"をクリックする

- インストールが完了し、デスクトップにアイコンが表示されます。

お知らせ

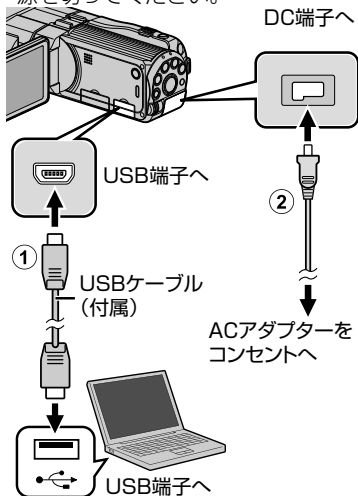
Web ユーザーガイドをご覧になるには、インターネットに接続して手順 2 で "Web ユーザーガイド"をクリックしてください。

- Everio MediaBrowser 3D の操作方法は、Everio MediaBrowser 3D ツールバーの "ヘルプ"－ "MediaBrowser ヘルプ"をご覧ください。取扱説明書が表示されます。

すべてのファイルをバックアップする

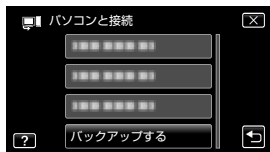
バックアップする前に、パソコンの HDD に十分な空き容量があることを確認してください。

1 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

- 電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ってください。

2 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押す

- 本体の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。

3 "パソコンと接続"をタッチする

4 "バックアップする"をタッチする

- パソコンで付属ソフト Everio Media-Browser が立ち上がります。
以降の手順は、パソコンで操作します。

5 ボリュームを選ぶ

6 バックアップを開始する

ファイルの保存先(パソコン)

7 バックアップが終わったら、"OK"をクリックする

付属ソフト **Everio MediaBrowser** の操作などで困ったときは、裏表紙の「ピクセラユーザーサポートセンター」へご相談ください。

■ **本機をパソコンから取りはずすとき**

① "ハードウェアの安全な取り外し"をクリックする

② "USB 大容量記憶装置〜"をクリックする

③ (Windows Vista の場合) "OK"をクリックする

④ USB ケーブルをパソコンから取りはずし、本機の画面を閉じる

メニュー操作のしかた

メニューを使ってさまざまな設定ができます。

1 "MENU"をタッチする

- お使いのモードによって表示されるメニューが異なります。

2 設定したいメニューをタッチする

- "共通"メニューを設定したいときは、"⚙"をタッチします。
- "∧" または "∨" をタッチすると、画面をスクロールできます。

3 変更したい設定項目をタッチする

■ 設定を終了するとき

"✕"をタッチする

■ 一つ前の画面に戻るとき

"⮌"をタッチする

■ ヘルプを表示するとき

"?"をタッチし、メニュー項目をタッチする

- ヘルプの表示がない場合があります。

設定メニュー一覧

■ 動画撮影メニュー

- マニュアル設定メニュー(p. 34)
  動画または静止画の撮影時に、マニュアル撮影の設定を変更できます。
  (マニュアル撮影時のみ表示されます)
  ➡ マニュアル撮影モードに変更するには(p. 14)

タッチ優先ＡＥ／ＡＦ

人物の顔やタッチしたエリアに合わせて、フォーカスと明るさが自動的に調節されます。

手ぶれ補正

動画撮影時の手ぶれを効果的に補正して撮影できます。

感度アップ

暗いところで自動的に明るく調節します。

ウィンドカット

風の音を低減します。

グリッド

被写体の傾きがわかるように格子状の線(グリッド)を表示します。

タイムラプス撮影

一定間隔に 1 コマずつ撮影して、長い時間かけてゆっくり移り変わるシーンを短時間で再生することができます。

３Ｄ動画記録形式 （3D 撮影時のみ）

3D 動画の記録形式を設定します。(p. 15)

動画画質

動画画質を設定します。

ズーム倍率 （2D 撮影時のみ）

ズームの最大倍率を設定します。

x.v.Color （2D 撮影時のみ）

より忠実に色を記録します。
(再生するときは、x.v.Color 対応テレビをお使いください)

USER ボタン設定

よく使う機能を USER ボタンに割り当てます。

3D サウンド

臨場感のある音で録音したいときに設定します。

マイクレベル表示

マイクレベル表示を表示するか設定します。

マイクレベル設定

マイクレベルを設定します。

ヘッドホン音量調整

接続するヘッドホンの音量を設定します。

■ 静止画撮影メニュー

- マニュアル設定メニュー(p. 34)
  動画または静止画の撮影時に、マニュアル撮影の設定を変更できます。
  (マニュアル撮影時のみ表示されます)
  ➡ マニュアル撮影モードに変更するには(p. 14)

タッチ優先 AE／AF

人物の顔やタッチしたエリアに合わせて、フォーカスと明るさが自動的に調節されます。

スマイルショット

笑顔を検出したら、自動的に静止画を撮影します。

スマイル%

人物の笑顔度をパーセントで表示します。

セルフタイマー

記念撮影するときに使います。

感度アップ

暗いところで自動的に明るく調節します。
(動画とは別に設定できます)

グリッド

被写体の傾きがわかるように格子状の線(グリッド)を表示します。

シャッターモード

連写を設定できます。

連写スピード

連写の速度を設定します。

静止画サイズ （2D 撮影時のみ）

記録する静止画の大きさ(ピクセル数)を設定します。

USER ボタン設定

よく使う機能を USER ボタンに割り当てます。

マニュアル設定

シーンセレクト

状況に合わせた撮影ができます。
ナイトアイ:
周囲が薄暗いと、自動的に感度を上げて明るくします。
夜景:
夜景を自然な感じに撮影できます。
ポートレート:
背景をぼかして、人物を浮かび上がらせます。
スポーツ:
動きの速いものを 1 コマ 1 コマ鮮明に撮影できます。
スノー:
晴れた日の雪原などで、被写体が暗く映ることを防ぎます。
スポットライト:
ライトの中の人物が明るくなりすぎないようにします。

フォーカス

手動でピント合わせできます。

フォーカスアシスト

ピント合わせを簡単にするため、ピントが合っている画像の輪郭線に色をつけます。

アシストカラー

「フォーカスアシスト」の輪郭線の色を設定できます。

明るさ補正

画面全体の明るさを補正します。
(動画と静止画で別々に設定できます)

シャッタースピード

シャッタースピードを調節できます。
(動画と静止画で別々に設定できます)

絞り優先ＡＥ

絞り値を調節できます。
(動画と静止画で別々に設定できます)

ホワイトバランス

光源に合わせて、色合いを調節できます。

逆光補正

逆光で被写体が暗くなるのを補正します。

テレマクロ (2D 撮影時のみ)

ズームの望遠(T)側のときに接写できるようになります。

■ 動画再生メニュー

日付検索

撮影日から、一覧表示する動画を絞り込みます。

プロテクト/解除

誤消去防止のプロテクトを付けます。

コピー

内蔵メモリーから SD カードにコピーします。

ムーブ

内蔵メモリーから SD カードに移動します。

トリミング

動画から必要な部分をコピーし、新しい動画として保存します。

アップロード設定

撮影済みの動画から YouTube にアップロードする部分(最大 15 分)を切り出して、保存します。

特殊ファイル再生

管理情報の壊れた動画ファイルなどを再生します。

安心スキップ再生 (3D モード時のみ)

再生時に映像酔いを起こしそうな場面をとばして再生し、映像酔いを低減します。

■ 静止画再生メニュー

日付検索

撮影日から、一覧表示する静止画を絞り込みます。

プロテクト/解除

誤消去防止のプロテクトを付けます。

コピー

内蔵メモリーから SD カードにコピーします。

ムーブ

内蔵メモリーから SD カードに移動します。

- 詳しい設定内容については、Web ユーザーガイドをご覧ください。
- メニューの使いかたは、p. 32 をご覧ください。

共通メニュー

時計合わせ
現在時刻を修正したり、海外で使うときに合わせ直します。

日付表示配列
年月日の並び順と、時間表示(24h／12h)を設定します。

LANG.／言語
メニューなどで表示する言語を設定します。

モニター明るさ
画面の明るさを調整します。

動画記録メディア
動画の保存先を内蔵メモリーまたは SD カードに設定します。

静止画記録メディア
静止画の保存先を内蔵メモリーまたは SD カードに設定します。

操作音
操作時に音を鳴らすか設定します。

オートパワーオフ
電源の切り忘れ防止のため、5 分放置でバッテリー使用時は電源を切り、AC アダプター使用時は待機状態になります。

高速起動
5 分以内に再び画面を開くと、すぐに起動できます。

リモコン
リモコンで操作できるようにします。

デモモード
本機の機能のデモを再生できます。

タッチパネル調整
タッチパネルボタンの反応位置を調整します。

3D 注意表示 (3D モード時のみ)
3D 視聴時の注意事項を表示するか設定します。

ビデオ出力 (2D モード時のみ)
接続するテレビに合わせた画面比(16:9 または 4:3)に設定します。

HDMI 出力
テレビの HDMI 端子に接続するときに、本機の HDMI 端子の出力を設定します。

HDMI 機器制御
HDMI CEC 規格に対応するテレビと連動します。

自動ファイナライズ
作成する DVD を対応機器で再生できるように自動的にファイナライズします。

工場出荷
すべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

ファームウェア更新
本機の機能を最新版に更新できます。

メモリーフォーマット
内蔵メモリーのファイルをすべて消去(初期化)します。

SD フォーマット
SD カードのファイルをすべて消去(初期化)します。

メモリーデータ消去
本機を廃棄または譲渡するときに実行します。

撮影時間/枚数の目安

動画の撮影可能時間や撮影時間は、INFO ボタンを押すと確認できます。

動画の撮影可能時間の目安

■ 3D モード（MP4(MVC)）

画質	内蔵メモリー	SDHC/SDXC カード					
	64 GB	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB	48 GB	64 GB
THR	4 時間	10 分	30 分	1 時間	2 時間	3 時間	4 時間 10 分
TSR	6 時間 10 分	20 分	40 分	1 時間 30 分	3 時間 10 分	4 時間 40 分	6 時間 20 分

■ 3D モード（AVCHD 3D）

画質	内蔵メモリー	SDHC/SDXC カード					
	64 GB	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB	48 GB	64 GB
固定	5 時間 10 分	10 分	30 分	1 時間 10 分	2 時間 30 分	3 時間 50 分	5 時間 10 分

■ 3D モード（AVCHD）

画質	内蔵メモリー	SDHC/SDXC カード					
	64 GB	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB	48 GB	64 GB
TXP	8 時間 10 分	30 分	1 時間	2 時間	4 時間 10 分	6 時間 10 分	8 時間 20 分
TSP	11 時間 40 分	40 分	1 時間 20 分	2 時間 50 分	5 時間 50 分	8 時間 40 分	11 時間 50 分

■ 2D モード

画質	内蔵メモリー	SDHC/SDXC カード					
	64 GB	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB	48 GB	64 GB
UXP	5 時間 50 分	20 分	40 分	1 時間 20 分	2 時間 50 分	4 時間 20 分	5 時間 50 分
XP	8 時間 10 分	30 分	1 時間	2 時間	4 時間 10 分	6 時間 10 分	8 時間 20 分
SP	11 時間 40 分	40 分	1 時間 20 分	2 時間 50 分	5 時間 50 分	8 時間 40 分	11 時間 50 分
EP	29 時間 10 分	1 時間 40 分	3 時間 40 分	7 時間 10 分	14 時間 50 分	21 時間 50 分	29 時間 50 分

- 撮影時間は目安です。撮影するシーンによって短くなる場合があります。

静止画の撮影可能枚数の目安（単位：枚）

■ 3D モード

画像サイズ	内蔵メモリー	SDHC カード			
	64 GB	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB
1920×1080 (16:9)	4999	1000	2200	4400	4999

■ 2D モード

画像サイズ	内蔵メモリー	SDHC カード			
	64 GB	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB
2304×1296 (16:9)	9999	2200	4600	9100	9999
1920×1080 (16:9)	9999	3200	6700	9999	9999
1728×1296 (4:3)	9999	3000	6200	9999	9999
640×480 (4:3)	9999	9999	9999	9999	9999

- 内蔵メモリー（2D モード時）、16GB 以上の SD カードには（画像サイズや画質などに関わらず）9999 枚まで撮影できます。

撮影時間の目安（バッテリー使用時）

■ 液晶モニターが 3D 表示の場合

バッテリー	実撮影時間		
	3D モード時（MP4(MVC)）	3D モード時（AVCHD 3D）	3D モード時（AVCHD）
BN-VF815	55 分	55 分	1 時間
BN-VF823	1 時間 20 分	1 時間 20 分	1 時間 35 分

バッテリー	連続撮影時間		
	3D モード時（MP4(MVC)）	3D モード時（AVCHD 3D）	3D モード時（AVCHD）
BN-VF815	1 時間 45 分	1 時間 45 分	2 時間
BN-VF823	2 時間 40 分	2 時間 40 分	3 時間 5 分

■ 液晶モニターが 2D 表示の場合

バッテリー	実撮影時間			
	3D モード時（MP4(MVC)）	3D モード時（AVCHD 3D）	3D モード時（AVCHD）	2D モード時
BN-VF815	55 分	55 分	1 時間 5 分	1 時間 20 分
BN-VF823	1 時間 25 分	1 時間 25 分	1 時間 40 分	1 時間 55 分

バッテリー	連続撮影時間			
	3D モード時（MP4(MVC)）	3D モード時（AVCHD 3D）	3D モード時（AVCHD）	2D モード時
BN-VF815	1 時間 50 分	1 時間 50 分	2 時間 10 分	2 時間 35 分
BN-VF823	2 時間 45 分	2 時間 45 分	3 時間 15 分	3 時間 50 分

- "モニター明るさ"が "標準"のときの値です。
- 実撮影時間は、ズームの使用や、撮影と停止の繰り返しなどで短くなります。（撮影予定時間の約 3 倍分を用意することをおすすめします）
- 十分に充電しても、撮影時間が短くなったときはバッテリーの寿命です。（新しいものに交換してください）

困ったときは

困った時には修理を依頼する前に以下の手順でご確認ください。

1 以下の「こんなときは･･･」をご覧ください。

2 "Web ユーザーガイド"の「困ったときは」をご覧ください。

使い方で困ったときも "Web ユーザーガイド"に詳しい説明が記載されています。

- http://manual3.jvckenwood.com/index.html/

3 ホームページで最新の製品 Q&A 情報をご覧ください。

- http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/index.html

4 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示や正常に動作しないことがあります。

そのようなときは、以下の手順で本機をリセットしてください。

① 電源を切る。(液晶モニターを閉じる)

② 電源(バッテリーとＡＣアダプター)をいったん取りはずし、再度接続して液晶モニターを開くと、本機の電源が入ります。

5 上記確認で解決しない場合や不具合がある場合は、お買い上げ店、または弊社カスタマーサポートセンター(裏表紙参照)にお問い合わせください。

こんなときは…

	こんなときは	ここを確かめてください	参照ページ
電源	画面を閉じるとPOWER/CHARGEランプが点滅する	● バッテリーの充電中です。	10
撮影	撮影できない	● 🎥/📷 ボタンを確認してください。 ● 画面の ●↔▶ ボタンをタッチして撮影モードにしてください。	7 18
撮影	自動的に撮影が停止した	● 電源を切り、しばらく経ってから電源を入れてください。(本機の温度が上がると、回路の保護のため自動的に停止します。) ● 12 時間連続撮影すると撮影が停止します。	- -
再生	音や映像が途切れる	● シーンとシーンのつなぎ部分で途切れることがありますが、故障ではありません。	-
再生	一覧表示(サムネイル表示)に見たい映像が表示されない	● 3D ボタンを押して、再生したいモードに切り換えてください。 ● 動画撮影メニューの "3D動画記録形式"を、"MP4(MVC)"、"AVCHD 3D"または"AVCHD"に切り替えてください。 ● 内蔵メモリー/SD ボタンを押して、再生したいメディアに切り替えてください。	7 15 -
再生	3D 対応テレビで正しく3D に見えない	● "共通"メニューの "HDMI出力"を変更してください。	35
その他	充電中、ランプが点滅しない	● バッテリー残量を確認してください。(バッテリーが満充電されていると、ランプが点滅しません。) ● 低温や高温の環境で充電しているときは、許容動作温度の範囲内の環境で充電してください。(範囲外の環境では、バッテリー保護のため充電を中止することがあります。)	7 10
その他	本機が熱くなる	● 故障ではありません。(長時間使用すると、本機が多少熱くなることがあります。)	-

こんな表示がでたら…

こんな表示がでたら	ここを確かめてください	参照ページ
内蔵メモリーへ 記録できませんでした/カードへ記録できませんでした	● 本機の電源を入れ直してください。 ● 上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、"共通"メニューの "メモリーフォーマット"または "ＳＤフォーマット"を実行してください。（データはすべて消えます。）	- -
撮影データが少ないため 保存できません	● タイムラプス撮影で、実記録時間の表示が「0:00:00:17」以下のときに撮影を停止すると、動画を保存できません。	-
内蔵メモリーエラー/カードエラー	● 本機の電源を入れ直してください。 ● AC アダプターとバッテリーを取りはずし、SD カードを入れ直してください。 ● SD カードの端子の汚れを取り除いてください。 ● 上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、"共通"メニューの "メモリーフォーマット"または "ＳＤフォーマット"を実行してください。（データはすべて消えます。）	- - - -
レンズカバーを 確認してください	● レンズカバーが閉じているとき、または周りが暗いときに電源を入れると、約５秒間表示します。	-
正しく３Ｄで撮影できません ２Ｄに切り替えて 撮影してください	● お買い上げの販売店、または弊社カスタマーサポートセンターにご相談ください。	-

準備する
撮影する
再生する
保存する
その他

使用上のご注意

- 精密機械ですので、落下や振動・衝撃を与えないでください。
  記録や再生ができなくなります。
- 本機、バッテリーなどを、直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。
  内部の電池やバッテリーは、高温になると、破裂することがあります。
- 撮影したデータはパソコンやDVDなどに保存してください。
  データが失われた際、弊社では一切の責任を負いかねますので、パソコンやDVDなど定期的に保存することをおすすめします。
- 本機やパソコンの機能によるファイルの削除、フォーマットでは本機の内蔵メモリーやSDカードのデータは完全には消去されません。本機を譲渡する際は本機のデータ消去機能を実行し、SDカードを譲渡する際は市販のパソコン用データ消去ソフトを使って、データを完全に消去することをおすすめします。また、廃棄の際は金槌などで物理的に破壊することをおすすめします。
  これらの作業はお客様の責任において行ってください。
  万が一、個人データが漏洩した場合、当社は一切の責任を負いかねます。

液晶モニターについて

- 表面を強く押したり強い衝撃を与えないでください。
  傷がついたり、割れる場合があります

バッテリーの処分について

バッテリーを処分する際は、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
安全のため、端子部にセロハンテープなどを貼ってください。
お問い合わせ：有限責任中間法人 JBRC http://www.jbrc.net/hp/

Li-ion

美しい環境維持にあなたも一役。リサイクルに協力しましょう。
ご使用済みの電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

著作権について

- 録画・撮影・録音したもの、付属のソフトウェアで編集したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。特に音楽 CDを BGM とするムービーを編集する場合は、音楽CD の複製と同様の制限が生じますのでご注意ください。
- 鑑賞・興行・展示物など、個人として楽しむ目的でも撮影を制限している場合があるので、ご注意ください。

イラスト・画面表示について

本書に描かれているイラスト・画面表示は、わかりやすくするために誇張・省略があります。また、改良のため予告なく変更されることがあります。

他社製品の登録商標と商標について

- "AVCHD 3D" および "AVCHD 3D" ロゴ、"AVCHD" および "AVCHD" ロゴは、`パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- x.v.Colorと **x.v.Color** は商標です。
- HDMI（High-Definition Multimedia Interface）と HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE は、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーとダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- YouTube と YouTube ロゴは、YouTube LLC. の商標および登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Intel Core、Pentium、Celeronは、米国Intel Corporation の商標または登録商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM マークと ® マークを明記していません。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

仕様

カメラ本体

電源	AC アダプター使用時：DC 11 V、バッテリー使用時：DC 7.2 V
消費電力	3D モード時：5.4 W（ＡＶＣＨＤ ３Ｄ）、4.8 W（ＡＶＣＨＤ）、 5.5 W（ＭＰ４（ＭＶＣ）） 2D モード時：3.8 W　　（"モニター明るさ"が "標準"の場合）
外形寸法（mm）	102 x 64 x 186（幅×高さ×奥行き：グリップベルトを含まず）
質量	約 590 g（本体のみ）、約 675 g（付属バッテリー含む）
動作環境	許容動作温度：0℃ ～ 40℃、許容保存温度：－20℃ ～ 50℃、 許容相対湿度：35 % ～ 80 %
映像素子	1/4.1 型 332 万画素 プログレシブ CMOS x 2
撮像エリア（動画）	3D モード時：207 万画素（手ぶれ補正 "入"） 2D モード時：207 万画素～298 万画素（手ぶれ補正 "入"）
撮像エリア（静止画）	3D モード時：（16:9）207 万画素 2D モード時：（16:9）298 万画素
レンズ	3D モード時：F1.2 ～ F2.28、f= 3.76 mm ～ 18.8 mm （手ぶれ補正 "入"）35 mm カメラ換算：44.8 mm ～ 224 mm （手ぶれ補正 "切"）35 mm カメラ換算：42.0 mm ～ 210 mm （手ぶれ補正 "入（Ａ．Ｉ．Ｓ．）"）35 mm カメラ換算：47.7 mm ～ 238 mm 2D モード時：F1.2 ～ F2.8、f= 3.76 mm ～ 37.6 mm （手ぶれ補正 "入"）35 mm カメラ換算：37.3 mm ～ 373 mm （手ぶれ補正 "切"）35 mm カメラ換算：37.3 mm ～ 373 mm （手ぶれ補正 "入（Ａ．Ｉ．Ｓ．）"）35 mm カメラ換算：42.0 mm ～ 420 mm
ズーム（動画）	光学ズーム：等倍 ～ 5 倍（3D モード）、～ 10 倍（2D モード） デジタルズーム：～ 200 倍（2D モード）
ズーム（静止画）	光学ズーム：等倍 ～ 5 倍（3D モード）、～ 10 倍（2D モード）
動画記録方式 （3D モード）	AVCHD 規格 Ver. 2.0 準拠、映像：MVC/H.264 (AVCHD 3D)、 AVC/H.264 (AVCHD)、音声：Dolby Digital (2ch) MP4 規格準拠、映像：MVC (独自規格)、音声：AAC (2ch)
動画記録方式 （2D モード）	AVCHD 規格準拠、映像： AVC/H.264、音声：Dolby Digital (2ch)
静止画記録方式	JPEG 準拠、MPF 準拠(立体視対応)
記録メディア	内蔵メモリー（64 GB）、SD/SDHC/SDXC カード（市販）
時計用電池	二次電池

AC アダプター（AP-V20）※

電源	AC 100 V ― 240 V、50 Hz/60 Hz
出力	DC 11 V、1.0 A
許容動作温度	0℃ ～ 40℃（充電時は 10℃ ～ 35℃）
外形寸法（mm）	78 × 34 × 46（幅×高さ×奥行き：コードと AC プラグを含まず）
質量	約 100 g

※ 海外で AC アダプターを使うときは、訪問国や地域に合った市販の変換プラグをご用意ください。

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合（持込修理）

「困ったときは」（P.39）にしたがって、まずはご確認ください。
ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、必ずバッテリーと AC アダプターを取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名：ビデオカメラ
2. 型名：表紙参照
3. お買い上げ年・月・日
4. 故障の状況
5. ご住所・お名前・電話番号

■ 保証期間中は

保証書の規定にしたがって販売店にて修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

保証書（別添付）

必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。
保証書は大切に保管してください。

性能部品の保有期間

当社は性能部品を製造打ち切り後、8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口における
個人情報のお取り扱い

株式会社JVCケンウッドおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

免責事項

- 本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
- 商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容（データ）の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
- 万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

ファームウェアのアップデート(更新)を行った方へ

本機はファームウェアのアップデート(更新)により、AVCHD 3D に対応します。
本書では、AVCHD 3D に関する下記の説明を追加しています。

- p. 12「お知らせ」:推奨 SD カード
- p. 14「お知らせ」:撮影時間の目安
- p. 15「■3D 映像の記録形式について」
- p. 22「いろいろな保存のしかた」:ディスク作成/保存表
- p. 24「■作成したディスクを再生するには」
- p. 29「■動画編集/AVCHD 3D 再生または AVCHD 再生」
- p. 36「動画の撮影可能時間の目安」
- p. 38「撮影時間の目安(バッテリー使用時)」

■ ファームウェアをアップデート(更新)するには

下記のホームページをご覧ください。

- http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/index.html

■ 製品についてお困りのことがありましたら・・・

ホームページ情報

製品に関するQ&A、メールによる問い合わせなどは
ビデオカメラサポート情報
http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/

付属ソフトEverio MediaBrowserのご相談

ピクセラユーザーサポートセンター

0120-727-231
受付時間　10:00～18:00
・年末年始、祝日、休業日を除く
・電話番号および受付時間が変更になる場合があります。

携帯電話でご利用の場合
0570-064-246

フリーダイヤル、ナビダイヤルがご利用できない場合
FAX 06-6633-2992 (24時間受付)

ホームページ http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

取扱い方法などのご相談

JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

アフターサービスのご相談

お買い上げの販売店、またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

0120-2727-87
2011年4月から名称および電話番号が変更になりました。

月曜～金曜　9:30～18:00
土曜　9:30～12:00、13:00～17:30
・日曜祝日、弊社休業日を除く
・電話番号および受付時間が変更になる場合があります。

- **電話番号を良くお確かめの上、おかけ間違いのないようご注意ください。**
- **携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは** 045-450-8950

- ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、P.44をご覧ください。

ユーザー登録のおすすめ

製品のサポート情報、イベント情報等の提供サービスなどをご利用いただけます。
http://www3.jvckenwood.com/reg/

株式会社JVCケンウッド
〒221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目12番地

- 日本ビクター、ケンウッド、J&Kカーエレクトロニクス、JVCケンウッドの4社は合併し、株式会社JVCケンウッドになりました。
- 本書の内容は2012年4月現在のものです。内容は予告なく変更することがあります。最新の情報はホームページをご覧ください。

C1DW 0412TKH-SW-VM